



2019.8 VOL.3

編集/社会福祉法人ポポロの会
〒581-0856 大阪府八尾市水越2-81
理事長 樋渡 輝子
TEL 072-940-3321 FAX 072-940-3322
Mail office@popolo.or.jp
HP <http://www.popolo.or.jp>



2019年度 ^{なんど}ポポロ^{まつ}祭り
フォトアルバム



1984年8月20日 第三種郵便物承認 毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行

～ 2019年 ポポロ祭り in 里の風 ～

ポポロ祭りを振り返って

「2019年 ポポロ祭り」は、7月6日(土)に予想されていた大雨もなく、丁度いい晴れ間が見える良い天気の中で、無事に開催することができました。

今回も他の事業所からベーカリーえいかさんに参加して頂きました。家族会の方々にも模擬店の出店をし

ていただき、当法人の活動を常日頃から支えて下さる関係者の皆様にもお手伝いいただきました。地域住民の方々にも、いつもご協力・ご支援いただいている感謝の気持ちを込めていろいろな企画を考えました。

今回の「ポポロ祭り」は、昨年度まで毎年冬季に開催していた「収穫祭」を開催時期と取り組み内容に変更を加えて行わせていただきました。時期が冬季から夏季へと変更になることで、夏祭りをイメージし、それに合わせた「かき氷」、「飲み物販売」、「ヨーヨーつり」等催し物をさせていただき、地域の子供たちを中心に楽しんでいただいている様子が見られました。



全体企画のスタンプラリーでは、「里の風の取り組みを知ってもらおう！」というテーマを基にじゃんけん勝負をしたり・クイズ等で利用者の方達と触れ合う機会があり、当法人の取り組みや雰囲気を感じていただけたと思います。恒例の「そば打ち実演」は写真撮影される方もおられ、インスタ映

えする写真が撮影できたのではないかと想像しております(笑) ミニコンサートのポロムジカでは、来場された方の感想で「とても楽しかった」との声もありました。今年初めて行なった「メダカ販売」は里の風のビオトープに生息しているメダカを販売させていただきましたが、予想を超えて売れ行きが良かったです♪



今回のポポロ祭りは、7月に開催だった為、やむを得ずご参加頂けなかった吾亦紅さんにも次回は、参加して頂けるようもっとより良い環境と企画を検討し、来年度の開催時期を決定したいと思います。来年の「ポポロ祭り」にご期待ください！

最期になりましたが、今回ご参加・ご来場いただきました多くの皆様、誠にありがとうございました。

～ 2019年 ポポロ祭り in 里の風 ～

それぞれの『ポポロ祭り』

児童部では、「ポポロ祭り」が七夕の前日開催だったため、七夕製作に取り組みました。「七夕の日、は晴れるといいね」「お願い事叶うかな？」など、子ども同士で話しをしながら願いを込めて、短冊を作りました。会場に、子ども達の日常の写真やイチゴ狩りなどのイベントの写真とともに展示しました。



当日、子ども達は職員と一緒に財布を握りしめて出店をまわりました。いい匂いがする食べ物のお店や、射的などの遊べる出店がたくさん並び子ども達は大喜び!! クイズに答えてスタンプを集めるスタンプラリーにも挑戦しました。『一人じゃ難しいことも職員と一緒にチャレンジすればがんばる。』子ども達の一生懸命な顔と元気いっぱいの笑顔がたくさん見れた一日でした。

生活介護では、自治会の利用者さんが主体となって企画した射的やヨーヨーを利用者さん自身がそれぞれの役割を決め積極的に参加してくれたので多くのお客さんにゲームを楽しんでもらえました。お客さんが喜んで



くれることで、利用者さんも嬉しそうでした。利用者さん

にとっては難しいこともありましたが、自分ができることを一生懸命行っていました。手作りの小物販売では、くるみボタン、写真立て、リボンヘアゴム、マールポーチ、さおりペンケース、アクリルたわし、スマイルコースター、ハーバリウムなど日頃の活動時間に自分の

手で作った物が売れて利用者さんも嬉しそうにしていました。また、来てくれたお客さんの中には「お母さんにお土産を買ってあげたい」と言ってる子や、買いたい物がちょうどあって喜んでる子もいました。

～ 2019年 ポポロ祭り in 里の風 ～

バンビでは、先生たちでエプロンシアターの作成をしました。子ども達にもポポロ祭りを楽しんでもらえるように初めて参加した0歳児の子ども達は、職員に抱かれながら、ゲームやスタンプラリーをしている様子を見て回りました。たくさんの方がおられ、いつもとは違う雰囲気です。最初は戸惑っている様子でしたが、時間が経つにつれて笑顔も見られるようになりました。

1～2歳の子ども達は、『ポポロムジカ』に参加をして《パプリカ》の曲に合わせてみんなと一緒に踊りました。この日に向けてバンビでも踊りの練習をしてきました。子ども達は緊張をすることなく元気いっぱいの踊りをたくさんの人達に見ていただきました。



グループホームでは、「フランクフルト」販売をし、利用者さんが見事な手さばきでソーセージに次々にケチャップをかけてくれ、大きな声での呼び込みの甲斐あって150本を完売することができました。

「スタンプラリー」のゲームでは、利用者さんとじゃんけんをしました。利用者さんが強すぎて、なかなか勝負が決まらなかったりする時は、機転を利かせて連続でパーやグーを出して勝負を盛り上げてくれていました。

ラボーロでは、お店の定番生菓子や焼き菓子の販売の他に例年とは違った試みとして、冷凍のシュークリームを販売しました！メンバーさんも「冷凍のシュークリーム売ってます！」「冷たくておいしいですよー！お一ついかがですか？」と大きな声で宣伝してくれ、その甲斐もあって早々に完売しました！

他にも、スタンプラリーの係りになったメンバーさんは、自ら声を出して「スタンプラリーはこちらです！」「ここでクイズやってます」とお客様を誘導していました！ラボーロではなかなか見られない姿を見ることができ、メンバーさんの新しい一面を知ることができた一日でした！



【生活支援事業部】

せいかつかいごじぎょう さと かせ
生活介護事業 里の風

はたけさぎょう
畑作業

せいかつかいご いぜん と く はたけ
生活介護で以前から取り組んできた畑
さぎょう しよくいん ぶそく
作業ですが、職員の不足で、メンバーさんが

さんか じょうきょう つづ
参加できない状況が続いていました。そこで今年度から少し
さんか かつどう ないよう みなお
ずつでも参加してもらえるように活動の内容を見直しました。

げんざい まいしゅうすいようび じっし しよくいん
現在は毎週水曜日に実施しており、メンバーさんと職員が
いっしょにそとで あせなが きょうりょく かつどう
いっしょに外に出て、汗を流しながら協力して活動できる良
きかい
い機会になりました。

はたけ せいび くさ やさい しゅうかく さんか
まずは、畑の整備、草むしり、野菜の収穫などをしました。参加されたメンバーさん
からは「えんどう豆、葉玉ねぎ、いちごの収穫はとても楽しかった」「職員といっしょに
さぎょう たの すず
作業するのは楽しい」「涼しくなったらまたみんなといっしょに行きたい」という感想をい
ただくことができました。

そと さぎょう しつない かいてき たいへん
外での作業は室内のように快適ではありません。大変なこともあります。みんな
いっしょうけんめい かつどう さくもつ せいちょう とお じゅうじつかん たっせいかん
一生懸命に活動をされ作物の成長を通して、充実感や達成感
あじ
を味わっていただけたのではないかと思います。

こんご そだ やさい ふ しゅうかくご やさいはんばい
今後は、育てる野菜を増やしていき、収穫後の野菜販売のお
てつだ けいかく
手伝いなどもしてもらおうことを計画しています。また、活動の
なか すこ やさい そだ かた まな
中で少しずつ野菜の育て方なども学んでいくことができたらと
かんが おお
考えています。これからも多くのメンバーさんに参加してもら
えるようにくふうしていきたく思います。



ポポトレ

がつ あら と く はじ
4月より新たに取り組みを始めたマット
うえ うんどう
の上での運動プログラム「ポポトレ」。

ふだん せいかつ なか からだ きかい すく かた うんどう
普段、生活の中で身体を動かす機会が少ない方や、「運動したい」
きぼう かつ ちゅうしん じょう たいそう
と希望される方を中心に、マット上にてストレッチや体操、
けいど うんどう とく いただ
軽度の運動に取り組んで頂いています。



たの からだ うご
「楽しく体を動かす」「リラクゼーション」「リ
フレッシュ」を目的にメンバーさん一人一人の
ようす ひ たいちょう あ つどないよう
様子やその日の体調に合わせて、その都度内容
けんどう くふう
を検討し、プログラムを工夫しています。今後も
さんか さんか からだ
ポポトレに参加されるメンバーさんに「身体を
うご こと たの だいじ つた
動かす事の楽しさや大事さ」を伝えていながら
たの うんどう いただ かんが
楽しく運動して頂ければと考えています。

じどうはったつしえんじぎょうぶ

【児童発達支援事業部】

ほうかごとう じぎょう
放課後等デイサービス事業 どれみ・かのん・タクト

タクトでは、小銭を使った買い物の練習を行ないました。

いぜん こどもたちかものがくしゅうおこな 小銭があつても大きな金額のお金を出す
ようすがおおみ 様子が多く見られていました。

ほごしやかたかものれんしゅうかねつかれんしゅう
保護者の方からも「買い物の練習をしてほしい」「お金を使う練習をしてほしい」とい
ようぼう たすういただ 小銭を使った買い物の練習をしようと考えました。

こんかい じかんひとひときんがくかひょうよういおもちゃ
今回は、おやつ時間に、おやつ一つ一つに金額を書いたメニュー表を用意して、玩具
のお金を使って欲しいものを買う「買い物ごっこ」の取り組みを行いました。

じぶんぜんぶきんがくあんざんはらこひとしなかねしはらここうにゆう
自分で全部の金額を暗算して払う子もいれば、一品ずつお金を支払う子もあり、購入の
しかたひとりこせい 仕方は一人ずつ個性がみられました。

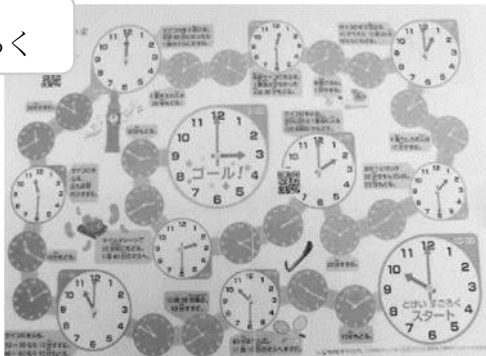
さいしょこどもたちこぜにつかかたな慣れない為におおきなきんがくしはら
最初は、子ども達も小銭の使い方に慣れない為に大きな金額で支払うことがありましたが、
れんしゅうすここぜにつかかたなせいちょうかん
練習をしていくうちに少しずつ小銭の使い方に慣れて、成長を感じています。



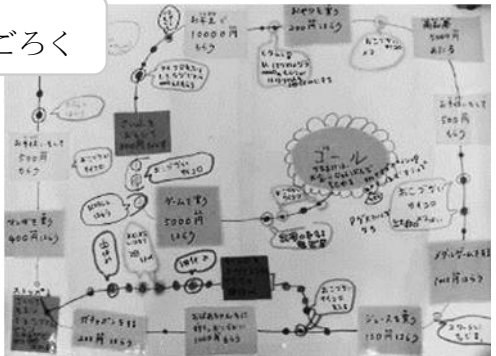
あそかねけいさんじかんかくにんかね
かのんでは、遊びながらお金の計算や時間の確認ができるように「お金すごろく」や「
とけい時計すごろく」をしています。

かね
お金すごろくでは、テーブルゲームで有名な人生ゲームのように玩具のお金を使用して
ゲームを進めていきます。慣れてきた子は、自分たちで相談しながらすごろくをつくるたのし
んでいきます！ とけいほんものときいおもちゃとけいもちじかんかくにん
時計すごろくでは、本物の時計や玩具のアナログ時計を用いて時間を確認
して遊びます。「30分戻る」等、逆計算しなければいけない時は、玩具のアナログ時計の
あそぶんもどなどぎやくけいさんときおもちゃとけい
針を動かして時間を学んでいます。

とけい時計すごろく



かねお金すごろく



こどもたちせいちょう
これからも子ども達の成長につなげていけるように自立に向けて、遊びながら楽しく学
べるようにこのような取り組みを行なっていきます。

寄付金控除をご希望の方へ

ポポロの会へご寄付いただくと、税制上の優遇措置が受けられます。

□ 寄付金控除 (所得控除)

個人が特定寄附金を支出したとき、寄附金控除として所得金額から差し引かれます。

寄付金控除の算出式

[その年中に支出した特定寄附金の額の合計額※] - 2,000円 = 寄付金控除額

※注：特定寄附金の額の合計額は所得金額の40%相当額が限度です。

お振込先

りそな銀行 小阪支店 普通預金 0251309

口座名義

社会福祉法人ポポロの会

□ お手続きについて

お振込み後、メールもしくは電話にて寄付お振込みの旨と、お名前、ご住所をご連絡ください。

寄付控除に必要な書類をお送りいたします。寄付先のご指定がある場合はその旨もお申し付けください。お手数をおかけいたしますが、ご協力のほど、お願い申し上げます。

お問い合わせ先

社会福祉法人ポポロの会 法人事務局

〒581-0856 八尾市水越2-81

TEL: 072-940-3321 FAX: 072-940-3322

□ ポポロの会とは

ポポロの会は、障がい者の「社会参加」と「働く場」を提供することを目的とし、1983年に活動を開始いたしました。2003年に法人格を取得し、現在は、八尾の水越を拠点に、芸術活動や農作業、菓子製造を中心とした自立支援、日中活動支援及び相談支援、生活介護、就労支援、グループホーム、発達障がい児支援の事業を実施しています。

「里の風」老朽化に伴う修繕費用やグループホーム環境整備資金が必要です！
皆さまのあたたかいご支援よろしくお願いいたします！

☆毎月たくさんの方々にご協力・ご支援いただき誠にありがとうございます。
「ポポロの会後援会会員」の皆様におかれましては、非常に多くの方から複数口の会費を拝受させていただいております。今後とも変わらぬご支援のほど、よろしくお願いいたします。また、別口でのご寄付、新規ご加入の方も随時お待ちしておりますので、何卒ご協力の程お願い申し上げます。

1、年会費

①個人会員 年会費 一口 2,500円 ②団体会員 年会費 一口 10,000円
※複数口の会費の場合は、何口(数)をお書き添えください。

2、♡ご寄付♡

①グループホーム寄付金 一口 2,000円 ※振込用紙に「グループホーム寄付」とご記入下さい。
②里の風修繕等寄付金 一口 5,000円 ※振込用紙に「里の風へ寄付」とご記入下さい。

3、年会費、及び寄付金の振込方法 ※手数料は不要です

ゆうちょ銀行 口座番号：00900-0-309215 口座名義：社会福法人ポポロの会 後援会

※原則、同封の「指定振込用紙」をお使いいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

◆お問い合わせ先◆  社会福祉法人ポポロの会 後援会 (法人事務局内) TEL:072-940-3321

◎寄付金控除をご希望の方へ◎

寄付金控除を受けるには、社会福祉法人への寄付が必要となります。寄付金による税制上の優遇措置をご希望される方は、所定の手続きが必要となりますので、振込を行なう前に法人事務局までご連絡を御願いたします。 法人事務局直通 TEL 072-940-3321

きぎょうしゅどうがたほいくじぎょう
【企業主導型保育事業】

たくじしよ
託児所 バンビ

さくひん
たなばた作品

たなばたまつり
七夕祭

ことし たなばた
今年の七夕
せいさく き
制作では、切
りえよう わし
り絵用の和紙

つか なが ぼし
を使って流れ星にしたり、
だま ころ おもしろ
ビー玉を転がして面白い
もよう えが
模様を画いたりしました。
こどもたち じぶん おも
子ども達は、自分の思いで
はっそう ふく
どんどん発想を膨らませて



いき、最後には、個性あふれる素晴らしい作品に仕上げました。

また、日中のお歌の時間には、「♪笹の葉サア〜ラサラ〜♪」とたなばたさまを元氣な
こえ れんしゅう たなばたとうじつ
声で練習し七夕当日には、ひとりうた
一人で歌えるようになった子ども達もいました。

プール

たいよう て なつ ま ざか
太陽が照りつける夏の真っ盛りにはプール
りよう みずあそ
を利用して水遊びをしました。今年のプールは、
いま おくがい えんてい くわ
今までの屋外での園庭に加えて、ベランダに0



さいじ たいしやう ちい
歳児を対象にした小さなプール
もう たいちやう
を設けました。体調をチェック
するための“プールカード”も
りよう けんこうめん いっそうはいりよ と く きよねん
利用して、健康面にも一層配慮して取り組みました。去年は、
みず こわ こ ことし きもちよ みず たわむ たの
お水を怖がっていた子ども、今年は気持ち良く水と戯れて、楽
しくすごすことができました。



し かけんしん
歯科検診

がつ にち し かけんしん じっし はじ
7月18日に歯科検診を実施しました。初

なかがわせんせい けんしん う こ
めて中澤先生の検診を受けるお子さんは
しんばい かお じゅんぱん ま
心配そうな顔で順番を待っていましたが、

せんせい じょうず たいおう あんしん ようす み
先生の上手な対応に安心をした様子で診てもらっていました。

こんかい じぜん ほごしや かた しつもん うかが ほごしや
今回は、事前に保護者の方から質問を伺ったところ、保護者
かた かんしん たか しつもん ひと ひと ていねい こた
の方も関心が高く、たくさんの質問があり、一つ一つ丁寧に答



えていただきました。なかがわせんせい いただ
中澤先生から頂いたアドバイスは各
ほごしや かた つた ほいくし ふく こんご さんこう
保護者の方に伝え、保育士を含め今後の参考にしていきたい
です。

ばんび といあわ
バンビ お問い合わせ
ほうじんほんぶ
法人本部072-940-3321
えんちやう
園長 長谷(ながたに)

【地域生活支援事業部】

きょうどうせいかつしえんじぎょうぶ
共同生活援助事業

GreenHouse

かざぐるま ぶじ ひっこ しゅうりょう
かざぐるま 無事 引越し終了

2019年4月、新グループホーム「かざぐるま」が竣工しました。6月25日に、予定していたすべての利用者様の引越しが終わり、現在、10名の方が「かざぐるま」に入居されています。



はつ GH初! きかいよくそう どうにゆう
機械浴槽 導入



ざめん はな
座面を離して
よくそう
浴槽へ

こんかいどうにゆう きかいよくそう よくそう そとづ
今回導入した機械浴槽は、浴槽の外付け
レールと、専用のシャワーキャリーがセット
になったもの。車輪と座面の切り離しが可能
で、レールに座面を取り付けてスライドさせ
ると、座ったまま浴槽に入ることができます。
すわ よくそう はい
車椅子の方でも安全に使用でき、車椅子
でない方も使いやすい機械浴槽です。

りようしゃ
利用者さんにインタビュー



いまま
今までヘルパーさん2
りたいせい にゆうよく
人体制で入浴していた
のが、職員さん1人の
しよくいん ひと
手助けで入れるようにな
りました。きかいよく な
機械浴はまだちょっと慣れな
いけれど、てつだ ひと きょうりよく
手伝ってくれる人と協力し
ながら入っています。

きょうりよく
ご協力ありがとうございました!



ふえいじゅうたく にゆうよく
府宮住宅で入浴が
むずか
難しくなると、ひっこ
以前は、GHと施設で
いぜん しせつ
入浴をしていました。

い
良いのはホームでゆっくり入れること。ほ
かには、よくそう はい
浴槽に入るとき、ちょっとお腹が
つつかえるからもうこれ以上お腹がおっ
きくならあかんと思えること(笑)。
き
気になるのは、キャリーに座ったまま入
るので、すこ つか
少し浸かりが浅いこと。肩までつ
かりたいなと思う。おも ふゆ
冬はちょっと心配。

「かざぐるま」への引越しを終えて、いまま
これまで暮らしてきたホームや、お世話になっ
たガイドヘルパーさんとの別れに寂しさを感じている方もいらっしゃいますが、あたら
設備に新しい同居人、新しいヘルパーさんと、いまま
今までになかった過ごし方や交流も生ま
れてきています。まだまだ課題のある「かざぐるま」ですが、りようしゃ
利用者さんの希望に添える
よう、これからもじんりよく
尽力して行きます。

【就労支援事業部】

就労継続支援B型事業 ラボーロ

オリジナルケーキ作り

ゴールデンウィークにケーキ作りのレクレーションを行いました。普段ラボーロのショーケースには、ガトーショコラやりんごのタルトなどのケーキが並んでいます。

「ケーキ作りは楽しそう」「ケーキは、どうやってできているんだろう？」メンバーさんそれぞれが色々な思いをもってオリジナルケーキを作りました。手をしっかり洗った後はみんなでケーキ作り開始！

①生地を泡だて器で混ぜ合わせる。



メンバーさんから「こんなに疲れるんですね」「なかなかうまく混ぜられない・・・」と言った声が上がりました。疲れて座り込んでしまうメンバーさんもいましたが、みんなで一生懸命混ぜました。

②型に流し、焼きあげる。



③飾り付け。



メンバーさんみんなが思い思いの飾り付けをしました。生クリームたっぷりのケーキを作るメンバーさんもいれば、生クリームは少なめで、たくさんのフルーツを盛り付けるメンバーさんもいて、メンバーさんの個性が存分に発揮されたケーキができました！

メンバーさん同士で「生クリームを塗るのが難しい・・・」「ここはこういう風に塗ったらいいんじゃない？」といったやり取りがあったり、「ケーキにフルーツがたくさん！」「これだけフルーツがたくさんのもってたら、ケーキの値段高そうだね！」と、みんなで笑いあう場面もありました。

世界に一人も完成しない！！



メンバーさんも、実際にオリジナルのケーキを作ってみることで、ケーキ作りの大変さや面白さを学んでもらえたと思います。

発達障がいに関する学習会

どなたでも自由に参加できます。

《日時》令和元年9月19日(木) 19:00~

テーマ: 事例「読み書きに課題のある小学1年生」

令和元年10月17日(木) 19:00~

テーマ: 事例「規律性調節の特性を持ち、発達障がいの傾向のある中学1年生

女子一学校との連携と学校での居場所作り」

《場所》八尾プリズムホール 4階研修室 《費用》参加費無料・資料代500円

《主催》発達障がいの会・八尾/社会福祉法人ポポロの会

《お問い合わせ》社会福祉法人ポポロの会 里の風 TEL 072-940-3321

※お申込みは不要です。直接会場へお越しください。

グループホーム

世話人募集

◎未経験者OK!

◎資格・学歴不問!

◎シニアも活躍中!

頑張り次第では、高収入も可能!!

雇用形態: アルバイト・パート, 契約社員

給与: 1,000円~1,300円/時給

勤務時間: 夕方4時~翌10時までの勤務が基本となります。(応相談可能)

曜日: 週1回からでもOK! シフト制ですが、希望等を聞いた上で決定いたします。

仕事内容: 障がいのある方々が暮らすグループホームでの食事作りや簡単な介護業務などの生活支援をしていただきます。※同性介護です。

*見学だけでもOKです! お気軽にご連絡下さい!

TEL: 072-940-3321

社会福祉法人ポポロの会 法人事務局 上沖

編集後記

昭和30年代に、乳児死亡率ゼロに取り組んだ「深沢 晟雄」という方がおられました。私が、子どもに関わる仕事をしている事、その時代背景が私の乳幼児期と重なっている事、そして昨年受講した研修で、講師の看護師の方が熱心に深沢先生の功績をお話されていた事があり、以前から強い関心を持っていました。深沢先生の活動は大きく、雪の豪雪地帯である岩手県沢内村(現在の和賀郡西和賀町)で乳児死亡率が全国最悪の状況であった中、豪雪対策・保健師を使つての乳児健診の実施・乳児医療費の無料化などの取り組みを始めて6年後、昭和38年、1人の赤ちゃんを死なせることなく乳児死亡率ゼロを実現しました。もちろん深沢先生だけでなく取り巻く多くの協力者の存在も大きいと思います。しかし、乳児死亡率ゼロを実現させて半世紀が経った現在、残念なことに幼い生命が簡単に一番身近な人によって奪われている事件が絶えることがありません。『生命の尊厳と尊重』問題は、子どもに限らず、生きているあらゆる状況、状態の人々に当てはまる課題です。その原因は簡単には解決出来ないもので、誰にでも起こりうる身近な問題でもあります。多くの生き物の生命がおそろか扱われ、軽視されている現代社会の中で、取り組み従事されている方々だけでなく社会全体が関心を持つことで少しでも多くの命を助けられたらと思います。 ~故老のバンビ~

【発行人】関西障害者定期刊行物協会

大阪市天王寺区真田山町二一 東興ビル四階

《定価500円》

1984年8月20日 第三種郵便物承認 毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行



社会福祉法人ポポロの会 〒581-0856 大阪府八尾市水越2-8-1 TEL 072-940-3321 FAX 072-940-3322 Mail: office@popolo.or.jp

http://www.popolo.or.jp

ポポロの会

検索